

シンポジウム「検察、世論、冤罪Ⅱ」



パネリスト

郷原信郎（名城大学教授・弁護士・元「検察の在り方検討会議」委員）

山下幸夫（弁護士・元最高検察庁アドバイザー）

山口一臣（週刊朝日前編集長）

市川 寛（弁護士・元検事）

八木啓代（「健全な法治国家のために声をあげる市民の会」代表）

総合司会：江下雅之（明治大学情報コミュニケーション学部教授）

進行：岩上安身（フリージャーナリスト）

日程：**12月22日（木） 18時30分**（18時開場予定）

会場：**明治大学駿河台キャンパス リバティタワー 1F 1011 教室**

※当日の都合により開場が若干遅れることがあります。

場所は駿河台（最寄り駅：JR 御茶ノ水または地下鉄神保町）です。

駅からのアクセスは地図をご参照ください。

当日は標記テーマに関し6名のパネリストによるパネル・ディスカッションを実施します。なお、パネリストは当日に変更あるいは増員になる可能性があります。

入場は無料です。一般公開ですので、学外者の方もぜひご来場ください。

予約は不要です。ただし当日は先着順のご着席となります。満席となりましたときは、入場をご遠慮いただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。



主催：明治大学大学院情報コミュニケーション研究科

協力：健全な法治国家のために声をあげる市民の会